

平成19年5月20日発行

第154号

発行/高円寺地域集会施設運営協議会
〒166-0011 杉並区梅里1-22-32
事務局 ☎ 3317-6614

セシオン杉並・和田区民集会所・高円寺北区民集会所

セシオン

高円寺地域区民センター報

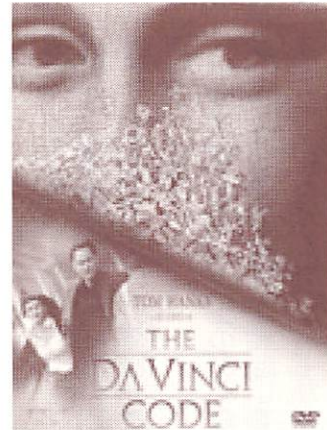
ふれあい

<http://koenjiunkyo.web.infoseek.co.jp>

楽しい夏まつりを目指しています!



ダ・ヴィンチコード



セシオン 杉並まつり 2007

8月4日(土)~5日(日)

黒沢明の世界

わが青春に 悔いなし



酔いどれ 天使

手作り体験コーナ

4日(土) 10:00~15:30

☆押し花を使った小物作り
コースター・はがき・しおり・
クリアケースの中から好きな
物をつ

講師:小野田千栄子
材料費: 100円
先着: 100名

セシオン杉並工芸室(B1)

5日(日) 10:00~14:30

☆子ども工作教室
可愛らしく!かっこよく!
楽しく作ろうパウチッコ

講師:元井幸子
材料費: 50円
先着: 100名

回																			
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

セシオン杉並まつり2007

		8月4日(土)	8月5日(日)
ホ	ール	☆グループ発表(8組) 10:00~15:00	☆エイサー11:15~11:45 ☆映画「ダ・ヴィンチコード」(150分) 12:00~14:30
3階	第6集会室	☆似顔絵10:00~16:00	☆似顔絵10:00~15:00
	第7集会室	☆占いコーナー10:00~15:30	☆占いコーナー10:00~14:30
	第8・9・10集会室	☆フリーマーケット(16組) 10:00~16:00	☆フリーマーケット(16組) 10:00~15:00
2階	第1和室 第2和室	☆グループ発表 13:00~	☆グループ発表 13:00~
	第4和室 第5和室		☆クイックマッサージ 10:00~15:00
	視聴覚室	☆映画「黒沢明の世界」 「酔いどれ天使」(98分) 10:00~11:38	「わが青春に悔いなし」(110分) 10:00~11:50
1階	展示室	☆グループ展示 10:00~16:00	☆グループ展示 10:00~15:00
	談話コーナー	☆障害者団体自主生産品販売コーナー ☆コーヒーショップ	☆障害者団体自主生産品販売コーナー ☆コーヒーショップ



中庭

☆ジュース
☆吾妻農産物産直市
☆パン・だんご
☆アイスクャンディー
☆肉まん・わたあめ
☆消防署: 煙体験・消火訓練
子ども消防服で写真撮影
☆ジャグリング・バルーン
11:00/12:00

☆ジュース
☆吾妻農産物産直市
☆パン・だんご
☆アイスクャンディー
☆肉まん・わたあめ
☆東京土建: 包丁研ぎ・まな板削り等
☆太鼓クラブ「MOMO」演奏
10:30~11:00
12:00~12:30

地階	工芸室	☆押し花を使った小物作り 10:00~15:30	☆子ども工作教室(パウチッコ) 10:00~14:30
	体育室	☆体操スポーツランド メディカルボール 10:30~12:00 チアリーディング 13:00~15:00 バターゴルフ 10:00~12:00 バターゴルフ 13:00~15:00	ストレッチ・ヨガ 10:30~12:00 シェイプアップエアロ 13:00~14:30



★高円寺地域集会施設運営協議会
主催 高円寺地域集会施設運営協議会
杉並区障害者団体連合会
去る4月28日(土) 10時~14時
和田区民集会所・和田障害者交流
館・和田小学校東西校庭で、「わい
わい! わだまつり2007」を開
催いたしました。
当日は晴天に恵まれ、地元の子
供達、お年寄り、障害のある方々
など、1600名の参加がありま
した。特に今年は、東校庭の真新
しい芝生の上での気持ちのよい「わ
だまつり」となりました。
ミニはしご車、消防車、赤ハイ
の実演、防災備蓄倉庫の開放、五
目ごはんの配布、苗木の無料配布
など、行政の支援に多くの参加者
から喜びの声が寄せられました。
ミニSLは行列ができるほどの人
気で、風船作りやフラワーアレ
ンジメント、スロープスケー
ジメント、歌や踊りにも大勢集まり、歓声に
包まれて閉会しました。尚、今年
の参加協力は48団体でした。あり
ごとくございました。

3 ギャロウかん
高円寺東児童館
いつも元気で笑顔あふれる児童館



児童館入口

高円寺東児童館は昭和46年1月に開館し、地域の中での遊び場となるよう活動してきました。1階は「ゆうゆう高円寺東館」、2・3階と屋上が児童館です。
2階には、保護者の就労などにより昼間留守になる家庭のお子さんをお預かりする学童クラブがあります。当学童クラブは年々希望者が増加しており、より多くの受け入れが可能になるよう、平成18年初めに改修工事を行いました。平成19年度は73名の登録で学童クラブがスタートし、「ただいま」と元氣よく帰ってきてそれぞれ楽しくすごしています。



すぎっこまつり

2階は学童クラブの専用スペースになっているため、来館した子どもたちは3階の遊戯室、図工室、図書乳幼児室で遊ぶこととなります。

季節行事では、夏に自然体験として青梅での「川あそび」、秋には杉三小の「すぎっこまつり」に一輪車パレードやゲームやさんになって参加し、子どもたちのいきいきとした表情や楽しそうな姿がみられます。冬には、フットサルやドッチボール、卓球など、身体をつかったスポーツの大会も実施しています。定例の工作、折紙、囲碁、手話の

会には、地域のボランティアの方が協力して下さっており、楽しみに参加しています。
年間を通しての1年生のあそびグループは、毎週火曜日に実施していますが、20人近くのメンバーがつどい、ゲームや工作、お楽しみ会などを楽しんでいます。
児童館の午前中は、乳幼児親子のための「ゆうキッズ」を実施しています。同年齢のお子さんを持つお母さんたちのいこいの場になるようプログラムを実施したり、ゆつたり昼食をとっていただいています。



クッキー作り

また、地域の方々が、児童館の閉館の時間に合わせてパトロールをし、いつも子どもたちを見守り支えてくださっています。これからもよろしくお願ひします。

「定期総会を終えて」
高円寺地域集会所施設運営協議会

新緑の候となりましたが朝夕は未だに寒さを感じる今日この頃で御座います。平成十九年度定期総会が四月二十四日(火)開催され、行政の方々始め地域の皆様多数のご臨席をいただき無事終了することが出来ました。
昨年度も例年同様、お祭りや講習、講演会等の諸行事を実施いたし、皆様に喜んでいただけたこと存じます。これもひとえに地域の皆様のご支援の賜物と厚く感謝申し上げます。
更に昨年四月一日に高円寺北地区民集会所が開所され、地域に密着した馴染みのある集会所において「きた！きた！高円寺まつり」を実施し皆様にお楽しみいただきました。また十月には臨時総会を開催し、委員の任期満了に伴い、後任として十六名の新委員が就任いたしました。本年度も昨年同様、すてに実施いたしました。が「わい！わい！わだまつり2007」を皮切りにして新委員ともども地域の皆様と「ともに楽しみ・ともに感動する」を合い言葉に、お祭り、講習会、講演会等の企画・立案を致しております。
更なる繁栄を目指し委員が一心同体となって頑張っております。皆様の一層のご支援ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



貞明皇后と高円寺村

原田 弘

明治十七年頃の高円寺は東京府東多摩郡高円寺村と呼ばれ蛇行する桃園川と田んぼ、南側北側は、川を境に北が原、南が通りと一般的に云われていました。国木田独歩の名作「武蔵野」に書かれているような風景がまだまだここに見られると思います。
この頃ご府内神田錦町一丁目にあつた公爵九条道孝邸で四女節(さだ)子姫が産声を上げました。



大河原家の庭 (金蔵夫妻とお孫さん)

道孝公はこの子を自然の環境の中で健康に育てたいと思い、高円寺村からお屋敷へ出入りしている大野喜三郎という人に姫を里子に出したい

が適当な家を紹介してとご依頼がありました。

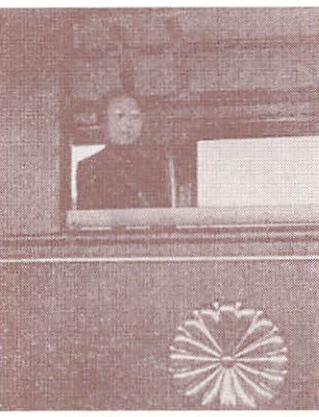
喜三郎は自分の村で藍玉家業を広く営み、家柄素性もはつきりしている大河原家ならと考えました。特に妻が最近子供を亡くし乳があまってしまうというのを聞いたのでこれ幸いと、早速大河原家の金蔵夫妻にこの九条公の話を持って行き、はじめは、どうも身分があまりに違うからと断る大河原夫妻を説得しました。大野さんは九条家にこのことを報告しました。こうして九条家で生まれて七日目になる四女節子姫は里子として高円寺村に連れてこられたのです。(現高円寺北一丁目) 明治十七年七月(一八八四年)のことです。九条道孝公の予想通り、節子姫は



節子姫6才の写真

高円寺村の自然の中で、健康なお孫さんのお乳をたっぷり吸ってすくすくと成長したのです。

九条家に帰られたのが五年近くたった明治二十一年十一月のことです。節子姫は後に大正天皇の皇后となられ、昭和天皇をはじめ秩父、高松



御料車窓に仰ぐ

三笠の三親王殿下をお生みになりました。

大正天皇がお亡くなりになった後、浅川の御陵へのお詣りには必ず汽車は最徐行し、大河原家は目印の吹き流しをたて、ご挨拶したそう、皇太后になられた昭和二十三年十月

蚕糸試験場へお成りの後、約十五分間家に寄り置きご夫妻の霊に手を合わせられたということであり、ただちよつと面白いのは大河原金蔵さんの戒名と妻といさんの戒名に貞の字と明の字があり当主幸作さんがこの不思議を語っていました。参考までに戒名を書いてこの項を終わらせていただきます。
ていさん「大光院玉峯貞鏡大姉」
金蔵さん「大徳院金峯明鏡居士」
又この戒名は当時の高円寺住職村上證契師がつけたものといわれています。

原田 弘氏
杉並郷土史会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員

次号155号
7月20日
発行予定

新しい「連載シリーズ」
あんなとこ、こんなとこ
中学校の理科教室から
掲載予定のお知らせ
現在好評のうちに、連載されています「あんなとこ、こんなところ地域の身近な歴史スポット」に加えて、地域の中学校の先生による「中学校の理科教室から」シリーズをお届けします。
「理科を学ぶに当たっての考え方」や「教室での疑問」、先端科学のやさしい解説など興味ある内容が期待されます。
なお、従来からの「歴史スポット」は、第154号など偶数号、新シリーズ「中学校の理科教室から」は奇数号に掲載予定です。
ご期待下さい。